

Ape50 6速ミッションキット取り扱い説明書

商品番号 02-04-252

適応車種 XZ50

車体番号 AC16-1000001~1020604

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- この度はタケガワ製品をお買い上げ頂きまして有難うございました。ご使用になられる前にこの説明書を必ずお読み下さい。
- 取り付け前には必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたらお買い求め頂いた販売店にご相談下さい。
- 当製品はApe50専用となっております。他の車種には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- このキットはエンジン脱着及びクランクケース分割までの作業が必要となり作業には特殊工具を使用する箇所もあります。この説明書やサービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としていますので技能や知識を持っていない人が作業を行った場合正しく組み付け出来ない場合があります。
- 作業内容に付きましてはエンジンを車体から取り外し、シリンダーヘッド、シリンダー、ピストン、L. クランクケースカバー、フライホイール、R. クランクケースカバー、クラッチASSY、オイルポンプがすでに分解され取り外されている状態での説明となります。これまでの取り外し作業は、ホンダサービスマニュアルApe用を必ず参照し確実に行って下さい。
- ガスケット、Oリング、パッキン等は分解時必ず新品と交換して下さい。このキットにはエンジン分解に必要なガスケット、Oリング、パッキン等は一切含まれておりませんので別途ホンダ純正部品をお買い求め下さい。
- このキットを組み込み後は、クラッチの遊びが変わりますのでクラッチケーブル接続後にクラッチの遊びを再調整して下さい。
- 記載内容や仕様などは製品の改良のため予告無く変更する場合があります。予めご了承下さい。
- この説明書は本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

 注意

この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

- ・作業は必ずエンジン冷間時(35℃以下)に行ってください。エンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行った場合火傷の原因となります。
- ・作業を行う際は必ずその作業に適した工具を用いてボルト、ナット類は必ずトルクレンチを使用して指定トルクで確実に締め付けて下さい。
- ・キット内部品及び指示された部品以外の使用や加工等は一切行わないで下さい。部品を破損させる可能性があります。
- ・当製品組み込み後のシフトチェンジパターンは、1ダウン5アップのリターン式です。シフトチェンジはクラッチが完全に切れた状態で確実に行って下さい。無理にシフトした場合やクラッチを切らずにシフトした場合ギヤ破損や他の部品の破損原因となります。
- ・走行前には必ず各部を点検し、ボルト等の緩みや異音の有無を確認して下さい。又、走行中異常が発生したと思われる場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行ってください。

- ◎性能UP、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。
- ◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて戴きます。但し、修理又は、交換等にかかる一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。
- ◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

◆特 徴◆

STD車の5速ミッションに対し、スポーツ走行用にギヤレシオを設定した6速ミッションです。ファイナルギヤとの組み合わせで広範囲なセッティングが可能です。

	Ape STD	タケガワオリジナル
1速	3.083 (12/37)	2.642 (14/37)
2速	1.882 (17/32)	2.000 (17/34)
3速	1.400 (20/28)	1.631 (19/31)
4速	1.130 (23/26)	1.380 (21/29)
5速	0.960 (25/24)	1.173 (23/27)
6速	—————	1.040 (25/26)

取り付け要領

◎分解

- 適当な台を用意し、左クランクケースが下になる様にクランクケースを台に置きます。ストッパアームのピボットボルトを外し、ストッパアーム、リターンスプリングを取り外します。
- シフトドラムストッパプレートボルトを外し、ストッパプレートを取り外します。
- ギヤシフトスピンドルを取り外します。
- キックスタータスピンドルのリターンスプリングフックを外し、スプリング、スプリングカラーを取り外します。
- クランクケースボルト2本を外し、プラスチックハンマー等でケースを軽くたたきながらR. クランクケースを分解します。(ケース合せ面にドライバー等を差し込まないで下さい。)
- ノックピン2本とガスケットを取り外します。
- キックスタータスピンドルを取り外します。
- シフトフォークシャフトを引き抜き、シフトフォーク3本をギヤより取り外します。
- シフトドラムを取り外します。
- メインシャフトASSY. とカウンターシャフトASSY. を同時にクランクケースから取り外します。
- メインシャフトからプライマリキタータギヤを外し、カウンターシャフトからスラストワッシャホ17. 2MM、ワッシャー12MMとスタータアイドルギヤを取り外します。(カウンターシャフトのワッシャはクランクケース側ベアリング部分に残っている場合がありますので注意して下さい。)

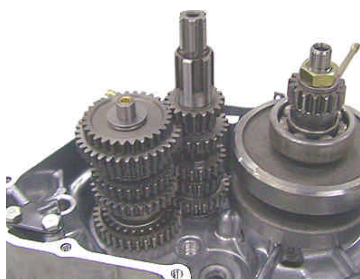
◎組み付け

- STDプライマリスタータギヤ内側にエンジンオイルを塗布しキック内メインシャフトに取り付けます。STD. スタータアイドルギヤ内側にエンジンオイルを塗布しカウンターシャフトに取り付けます。

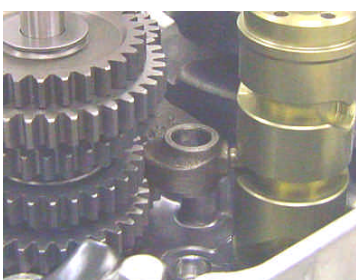
STD. ワッシャー12MMとスラストワッシャー17. 2MMをそれぞれカウンターシャフトに取り付けます。(スラストワッシャー17. 2MMは脱落しない様ワッシャーに少量のグリースを塗布して下さい。又、各ワッシャーの方向に注意して下さい。)



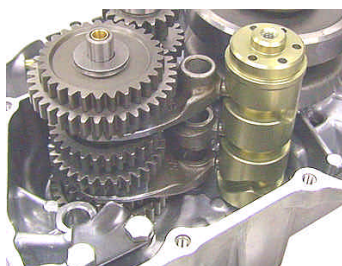
- メインシャフト、カウンターシャフトの各ギヤ及び摺動部品にエンジンオイルを塗布し、メインシャフトとカウンターシャフトを一体でL. クランクケースに取り付けます。



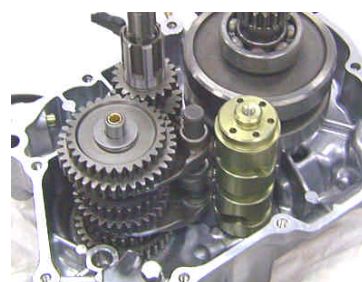
- キット内シフトフォーク識別マーク“C”をメインシャフト側にマークが上を向く様に取り付けます。キット内シフトドラムの中央の溝にシフトフォーク凸部を合せてシフトドラムをクランクケースに取り付けます。



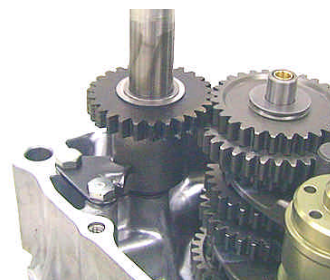
- キット内シフトフォーク“L”をカウンターシャフト下側にSTDシフトフォークマーク“R”を上側にマークが上を向く様に取り付けシフトドラムの溝にセットします。



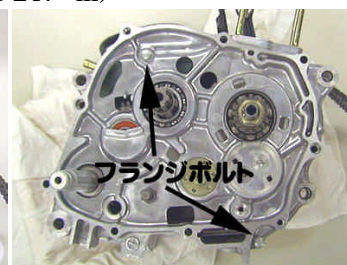
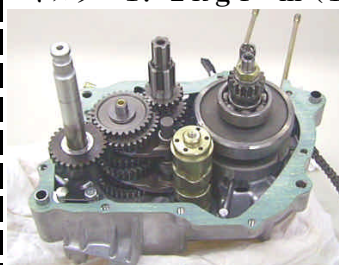
- シフトフォークシャフトにエンジンオイルを塗布しクランクケースに取り付けます。(フォークシャフトは、無理にこじらず取り付けて下さい。)



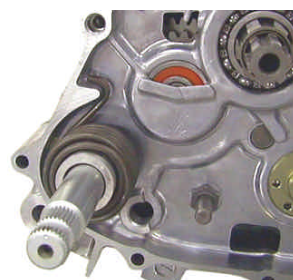
- キックスタータスピンドルをケースに取り付け、スターラチェットの爪部分をガイドプレートのフックに合せてセットします。



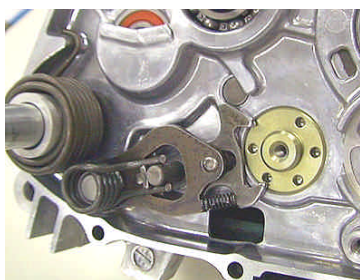
- クランクケース合せ面を脱脂して、ノックピン2本と新品のクランクケースガスケットを取り付けR. クランクケースを取り付けます。クランクケース2箇所フランジボルトを取り付け交互に2～3回に分けてボルトを指定トルクで締め付けます。
トルク=1. 2kgf・m (12N・m)



- キックスタータスピンドルにリターンスプリングを取り付け、スプリング内側のエンド部分をスピンドルの穴に差し込み、スプリングカラーを取り付けます。(スプリングカラーの切り欠け部をスプリングエンド部分に合せて取り付けて下さい。)



- STDギヤシフトスピンドルよりリターンズpring、シフトアームspringを取り外し、キット内シフトスピンドルにそれぞれ取り付けます。



(リターンズpringは張力が強い為取り外しには十分注意して下さい。)

シフトスピンドルの各摺動部にエンジンオイルを塗布し、クランクケースに取り付けます。

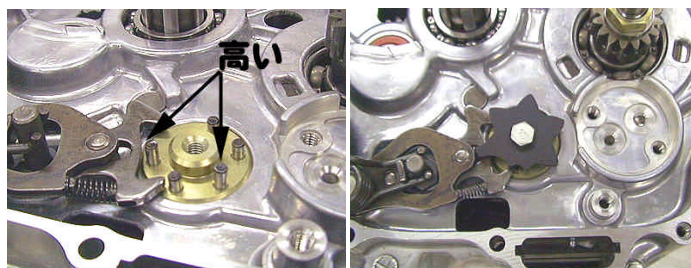
(リターンズpringエンドをクランクケースのストッパーピンに合せて取り付けして下さい。)

- STDシフトドラムよりシフトドラムピン4本を外します。キット内シフトドラムピン1本とSTDドラムピン4本をシフトドラムに取り付けます。

シフトドラムストッパープレートをシフトドラムに取り付け、STD六角ボルトにネジロック剤を塗布して指定トルクで締め付けます。

トルク=1.3 kgf-m (13 N・m)

(シフトドラムピンは2箇所が高くなっています。その部分にストッパープレートの穴を合せて取り付けして下さい。)



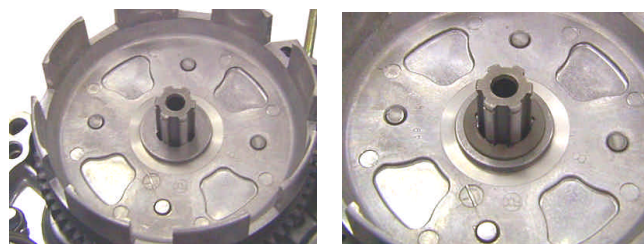
- ストッパースpring、シフトドラムストッパーをピボットボルトでクランクケースに取り付けます。

トルク=1.3 kgf-m (13 N・m)



- 手でメインシャフトを回しながらシフトストッパープレートを固定している六角ボルトを回転させて各ポジションへの作動を確認します。

- クラッチアウターCOMP. をメインシャフトに取り付けます。STDスプラインワッシャーBを方向に注意してメインシャフトに取り付けスプラインワッシャーを30°回転させます。キット内セトリング17MMをメインシャフトに取り付けスプラインワッシャーを固定します。



上記以降の作業は、分解時と逆手順で組み付けて下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

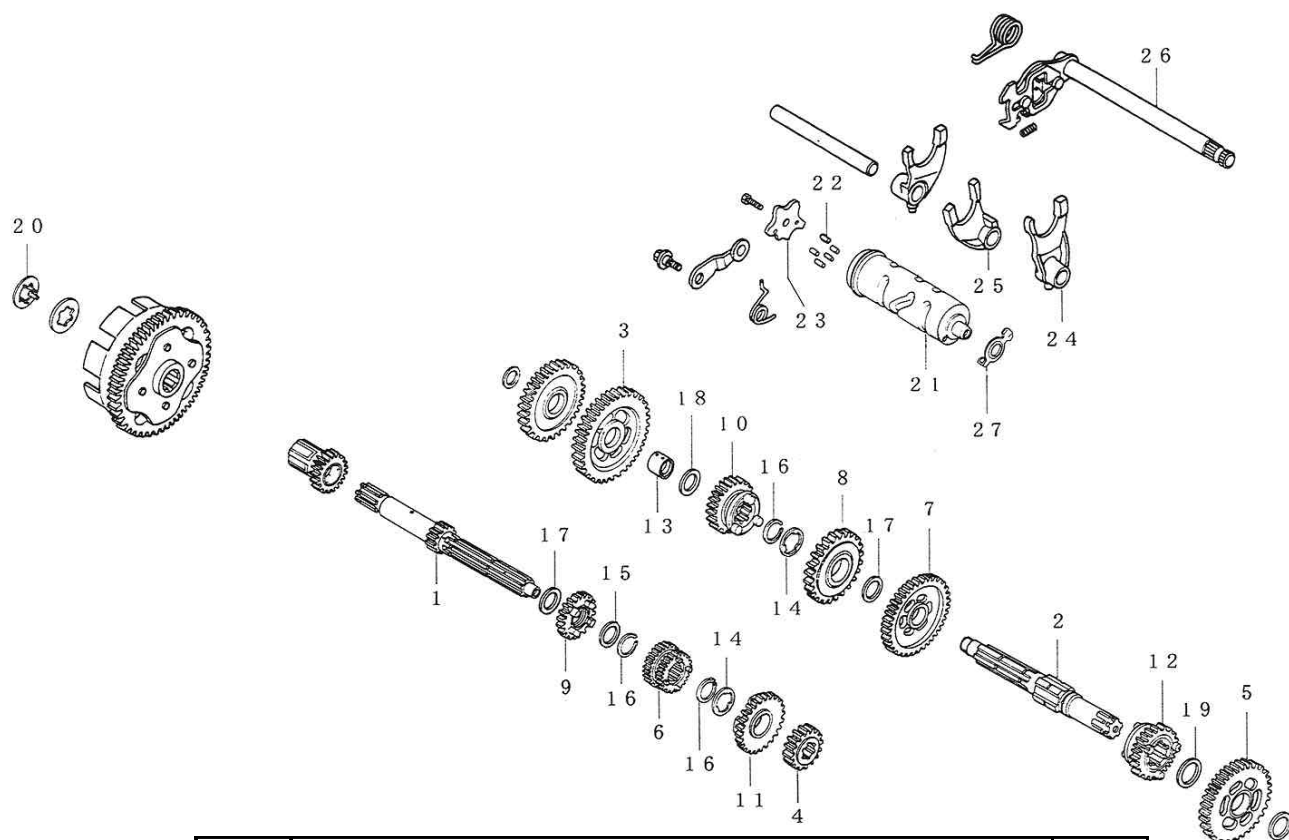
〒584-0069

大阪府富田林市錦織東3丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

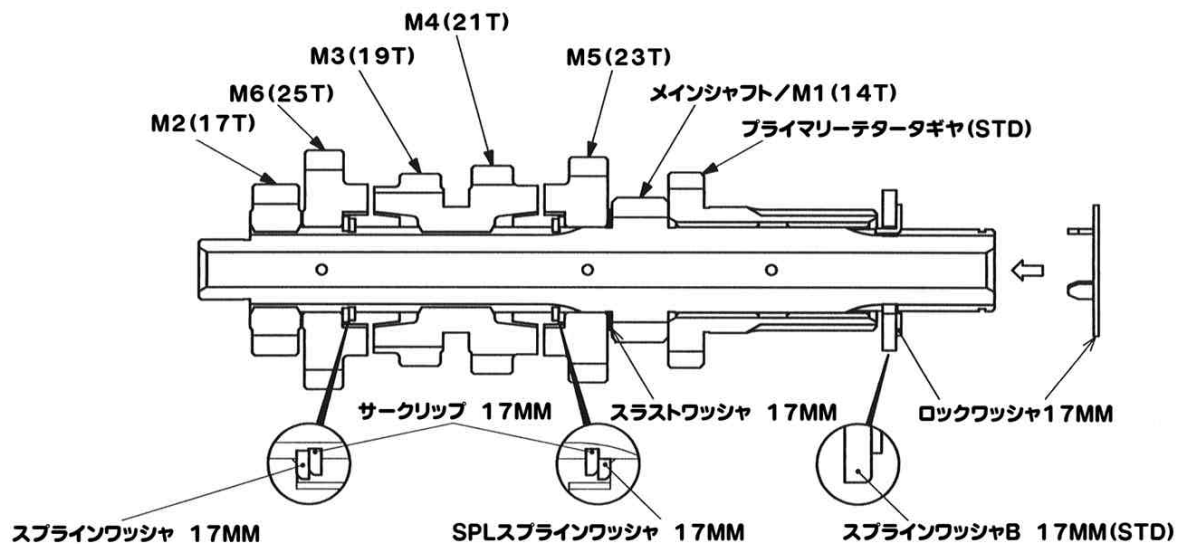
FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>

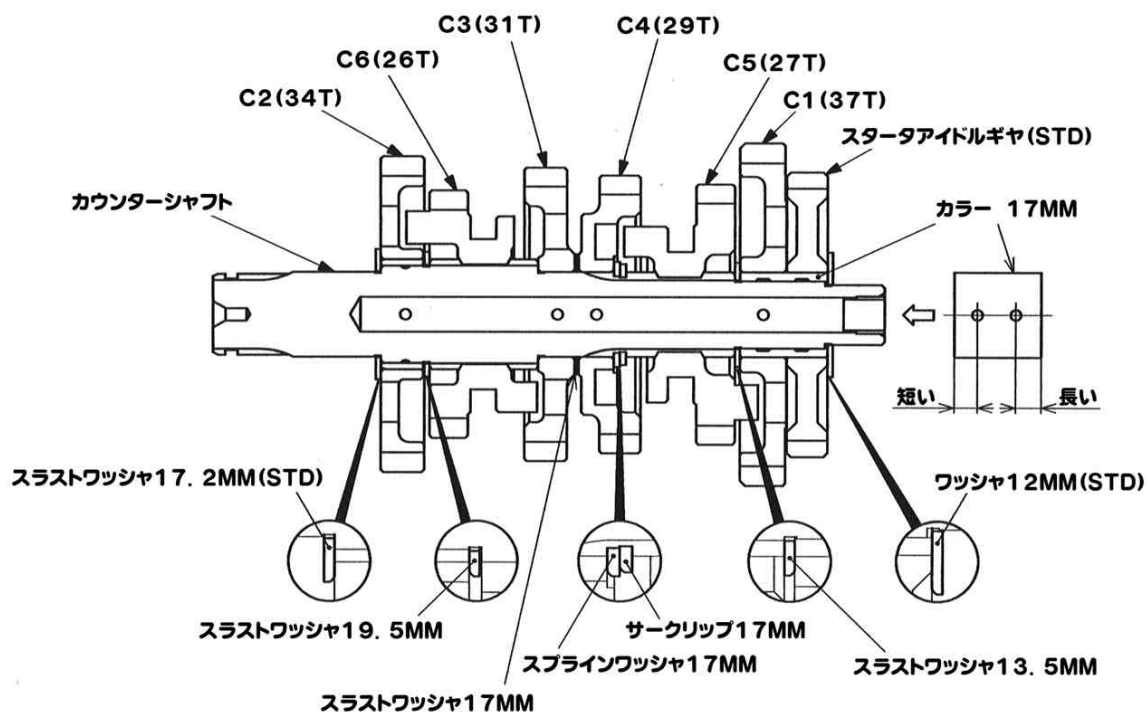


番 号	部 品 名	個 数
1	メインシャフト (14 T)	1
2	カウンターシャフトCOMP.	1
3	カウンターシャフトファーストギヤ(37 T)	1
4	メインシャフトセカンドギヤ(17 T)	1
5	カウンターシャフトセカンドギヤ(34 T)	1
6	メインシャフトサード/フォースギヤ(19 T/21 T)	1
7	カウンターシャフトサードギヤ(31 T)	1
8	カウンターシャフトフォースギヤ(29 T)	1
9	メインシャフトフィフスギヤ(23 T)	1
10	カウンターシャフトフィフスギヤ(27 T)	1
11	メインシャフトシックススギヤ(25 T)	1
12	カウンターシャフトシックススギヤ(26 T)	1
13	カラー 17 mm	1
14	スプラインワッシャー 17 mm	2
15	SPLスプラインワッシャー 17 mm	1
16	エキスターナルサークリップ 17 mm	3
17	スラストワッシャー B 17 mm	2
18	スラストワッシャー 13.5 mm	1
19	スラストワッシャー	1
20	セットリング	1
21	ギヤシフトドラム	1
22	ギヤシフトドラムピン	1
23	ギヤシフトドラムストッパープレート	1
24	L. ギヤシフトフォーク	1
25	C. ギヤシフトフォーク	1
26	ギヤシフトスピンドルCOMP.	1
27	ニュートラルスイッチローター	1

メインシャフトASSY.



カウンターシャフトASSY.



クランクケースベアリングの注意事項

DREAM50, Ape50/100, XR50/100モタードは、エンジン回転中にクランクケースに圧入されているベアリングが内側に移動してしまい、各部分のクリアランスが変化してしまいます。この為、シフト困難やクラッチ切れ不良といった症状が発生します。ベアリングをケースに固定する為に下記作業を必ず行って下さい。

作業要領

1. サービスマニュアルを参照し、エンジンをフレームより取り外します。
2. エンジンを分解して、クランクケースを分割し、トランスミッションを取り外します。
3. 右クランクケースのメインシャフト側ベアリング部分の周囲6ヶ所をセンタポンチを使用してベアリングをカシメます。
※ベアリング外周から約2cm外側の円周上に対角線上に行ってください。

